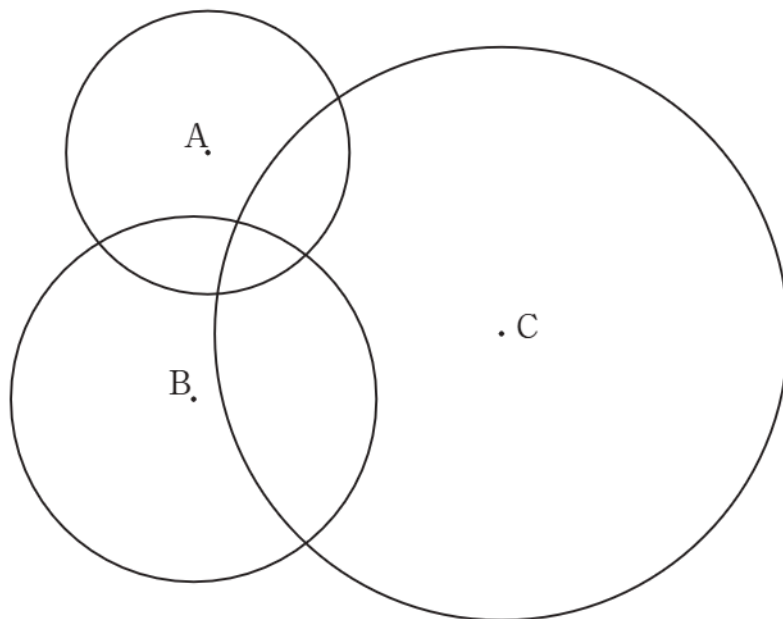


ゆれる大地

地震のゆれの伝わり方 C

🕒 5分

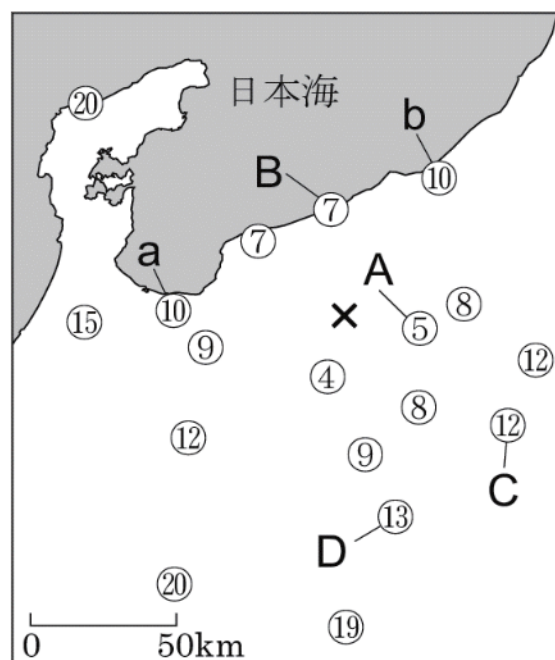
1. 図の A～C は、ある地震の観測点の位置を模式的に表したものである。調べたところ、A～Cの観測点の標高は同じで、観測点から震源までの距離がそれぞれ 55 km, 70 km, 110 km とわかったので、各観測点から震源までの距離を表す円をかいた。



[1]

この地震の震央の位置を、作図によって求め×で示しなさい。ただし、作図には定規を用い、作図に使った線は消さないこと。

2. 各地の地震計の記録を使って、ある地震によるゆれの広がり方を調べた。図の○内の数字は、各地における、地震発生から揺れ始めるまでの時間〔秒〕を、×は震央の位置を示している。ただし、地震の揺れが伝わる速さはほぼ一定であり、この地震の震源は浅いものとする。



[2]

この地震が発生してから揺れ始めるまでの時間が、10秒と考えられる地点を、地点aと地点bがつながるように、図中になめらかな線で結べ。なお、海の部分は線で結ばないものとする。